

# がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコールの提出が必須です  
プロトコールがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	AD
診療科名	腫瘍内科
診療科責任者名	大山 優
適応がん種	骨肉腫
保険適応外の使用	有 無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	Sa-4
登録日・更新日	2011年8月1日
削除日	
出典	JCO 1993;11:1276
入力者	安室 修

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名	規格	投与量算出式	ルート			投与時間	施行日
No.1	ドキソルピシン塩酸塩注射液	10, 50mg	15mg/m <sup>2</sup>	IV	DIV	IVHポート 側管 その他( )	24時間	Day1~4
	生理食塩液	500mL						
No.2	ダカルバジン注用	100mg	250mg/m <sup>2</sup>	IV	DIV	IVHポート 側管 その他( )	24時間	Day1~4
	生理食塩液	500mL						

1コースの期間	21日
投与間隔の短縮規定	短縮可能( 1 日) ・ 短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%
減量・中止基準	<p>[中止・延期基準] WBC&lt;2,000/mm<sup>3</sup> ANC&lt;1,000/mm<sup>3</sup> Hb&lt;8.0g/dL Plt&lt;5万/mm<sup>3</sup> T-Bil&gt;5.0mg/dL AST&gt;100IU/L ALT&gt;100IU/L BUN&gt;40mg/dL SCr&gt;1.5/dL 上記以外でGrade3(CTCAEv3.0)以上の有害事象発現時</p> <p>[減量基準]:ドキソルピシン T-Bil 1.2 ~ 3mg/dL 50%doseに減量 T-Bil 3.1 ~ 5mg/dL 25%doseに減量</p> <p>[減量基準]:ダカルバジン Ccr 46 ~ 60mL/min 80%doseに減量 Ccr 31 ~ 45mL/min 75%doseに減量 Ccr &lt;30mL/min 70%doseに減量</p>
前投薬	グラニセトロン3mg+デキサメタゾンNa
その他の注意事項	

記入者	安室 修
確認者	大山 優